

(1) 協働のための仕組みづくり

(1) 協働のための仕組みづくり

市内のさまざまな場所で実施されている多様な「協働」の取組みを大阪のまち全体へ広げ、「市民の皆さんと一緒に」大阪を元気なまちにするための基本となるルールを確立します。

また、地域活動への支援と協働の取組み、NPO^(注1)や企業等による互いの資源を活用した地域貢献活動の促進や、市民の皆さんが幅広く地域活動に参加できる仕組みづくりを進めるとともに、さまざまな「協働」の取組みを広く発信します。

〈具体的な事業展開〉

【協働の推進体制の確立】

○ 協働の基本ルールの確立

市民の皆さんとの意見交換等を通じて、地域コミュニティのあり方と行政・地域活動団体をはじめとする地域コミュニティに関わる各主体の役割を明らかにする「(仮称)大阪市地域活性化基本方針」と、NPOと行政の具体的な協働のルールを示す「(仮称)NPOと行政との協働の推進指針」を策定します。

あわせて、市民の皆さんとの協働の推進に向けた全庁的な体制を確立するとともに、研修を通じて職員の協働に対する意識を高め、さまざまな分野で市民の皆さんが主体となった活動の支援や市民の皆さんと行政との協働の取組みを推進します。

【参加・交流のための仕組みづくり】

○ 地域貢献活動の支援

地域貢献活動に取り組んでいるNPOや企業等が持つ人材・物資・場所・資金などの資源に関する情報と、提供を希望する資源の情報を結びつけ、地域の活性化に役立てる「大阪市地域貢献活動マッチングシステム(Comlink・こむりんく)」の運用を通じて、それぞれの主体が実施する活動を側面的に支援します。

あわせて、CSR^(注2)セミナーや意見交換会を通じて地域貢献活動に関わる主体の交流を

(注1) NPO: NonProfit Organizationの略で、さまざまな非営利活動を行う「民間非営利組織」のことをいい、市民の皆さんが主体となって、継続的・自発的に市民公益活動を行う組織のこと。非営利組織とは、株式会社などの営利企業と異なり、構成員への利益配当を目的としない組織であり、社会的な使命の実現をめざして活動する組織や団体のことをいう。特に、特定非営利活動法人法により、特定非営利活動法人の認証を受けた団体が、NPO法人である。

(注2) CSR: Cooperate Social Responsibilityの略で、「企業の社会的責任」と一般的にいわれ、企業が社会の一員として果たすべき責任のこと。

促進するほか、マッチング事例の発表会などを開催し、広く地域貢献活動の情報を発信することで、多様な主体がまちづくりに関わる創造性豊かな社会の実現をめざします。

○ 地域とNPO等との交流・協働の促進

地域の皆さんやボランティア・NPO等の皆さんが一緒になって、それぞれの特性や専門性を活かし大阪の魅力をテーマにした事業を企画・実施するとともに、ラジオ番組やホームページでその活動状況を広く発信することによって、地域に根ざした市民による活動が展開される環境づくりを進めます。

【協働を広げる情報発信の推進】

○ 市民協働推進キャンペーンの実施

地域防犯対策、放置自転車対策、ごみ減量といったテーマを中心に、メディアと連動したイベントやPR活動を通じて、市民の皆さんと行政が一緒になって取り組むことの重要性や活動内容に関する情報を広く発信し、協働の動きを大阪全体に広げます。

○ 地域SNS^(注1)の活用

地域SNSを活用して、さまざまな地域課題に関する意見交換や情報発信・交流の場を提供することにより、市民協働の裾野を広げ、市民の皆さんの協働に対する気運を高めます。

(注1) 地域SNS：SNSとはSocial Networking Serviceの略で、限られた利用者だけが参加できるインターネット上の会員制サービスのこと。地域SNSは、家庭のパソコンや個人の携帯電話から、日常的にサイト内の日記や電子掲示板を利用したり、行政情報、地域情報などを入手することができる、地域向けの交流・情報提供サービスである。

<実施計画>

	年次計画			到達目標
	21年度	22年度	23年度	
協働の推進体制の確立				
協働の基本ルールの確立	全庁的な推進体制の設置 方針・指針の素案に対するパブリックコメントやフォーラム開催を通じて市民の皆さんの意見を把握 方針・指針の策定・公表（10月） 方針・指針を周知し、市民の皆さんと認識を共有するためのフォーラムの開催 職員研修の実施	フォーラム開催などにより、市民の皆さんと認識や実践事例に関する情報を共有	実践事例の報告や課題の整理を行い、市民の皆さんとの共有認識を深める	指針に基づいたNPOとの協働事業数 累計 60件 「地域のまちづくり活動が活発に行われるようになってきた」と感じる人の割合 38% （現状26%）
		市民の皆さんが主体となった地域活性化に向けた活動に対する支援や、市民の皆さんとの協働の取り組みの推進	前年度実施事業を検証し、協働の促進がはかれるよう取り組みを充実 「(仮称) 大阪市民活動推進計画」の策定に向けた検討	
	指針に基づいたNPOとの協働事業数 累計40件	指針に基づいたNPOとの協働事業数 累計50件	指針に基づいたNPOとの協働事業数 累計60件	
	「地域のまちづくり活動が活発に行われるようになってきた」と感じる人の割合 29%	「地域のまちづくり活動が活発に行われるようになってきた」と感じる人の割合 33%	「地域のまちづくり活動が活発に行われるようになってきた」と感じる人の割合 38%	

	年次計画			到達目標
	21年度	22年度	23年度	
参加・交流のための仕組みづくり				
地域貢献活動の支援	<p>マッチングシステムの運用、マッチング実績の評価・検証</p> <p>地域貢献・CSRセミナーや意見交換会などを通じて周知・啓発</p> <p>事例発表会などの開催、ホームページや情報誌による情報発信</p> <p>登録団体数 累計 500 団体</p> <p>マッチング件数 40 件</p> <p>企業と地域とNPOで構築されたネットワーク数 3 件</p>	<p>評価・検証結果の反映によるシステムの充実</p> <p>セミナーや意見交換会などを通じて地域貢献活動・CSRへの意識を醸成</p> <p>市民の皆さんと地域貢献活動の情報を共有</p> <p>登録団体数 累計 550 団体</p> <p>マッチング件数 50 件</p> <p>企業と地域とNPOで構築されたネットワーク数 4 件</p>	<p>評価・検証結果を反映し、システムの安定運用</p> <p>NPOや企業等の交流促進</p> <p>地域貢献活動について考える機会の充実</p> <p>登録団体数 累計 600 団体</p> <p>マッチング件数 60 件</p> <p>企業と地域とNPOで構築されたネットワーク数 5 件</p>	<p>登録団体数 (累計) 600 団体</p> <p>マッチング件数 60 件</p> <p>企業と地域とNPOで構築されたネットワーク数 5 件</p>
地域とNPO等との交流・協働の促進	<p>様々な市民活動団体が参画した「市民パワーアップ会議」の開催</p> <p>市民パワーアップ会議で企画された地域交流促進事業の実施</p> <p>市民活動情報の発信</p> <p>参加者数 100 人</p> <p>地域の皆さんとNPO等の皆さんによる協働事業実施回数 16 回</p>	<p>ネットワークの拡充</p> <p>前年度事業の検証による地域交流促進事業の充実</p> <p>市民の皆さんと市民活動情報を共有</p> <p>参加者数 200 人</p> <p>地域の皆さんとNPO等の皆さんによる協働事業実施回数 32 回</p>	<p>大阪の魅力を発掘・発信する事業企画の充実</p> <p>地域住民・団体とNPO等との協働による地域交流促進事業の拡充</p> <p>市民活動情報内容の充実</p> <p>参加者数 300 人</p> <p>地域の皆さんとNPO等の皆さんによる協働事業実施回数 48 回</p>	<p>地域交流促進事業への参加者数 300 人</p> <p>地域の皆さんとNPO等の皆さんによる協働事業実施回数 48 回</p>

	年次計画			到達目標
	21年度	22年度	23年度	
協働を広げる情報発信の推進				
市民協働推進キャンペーンの実施	メディアと連動した「地域防犯対策」「放置自転車対策」「ごみ減量」の3テーマを中心としたキャンペーンの実施（4回） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">地域防犯対策、放置自転車対策、ごみ減量の取組みの認知度</div> 60%	地域SNSとも連動しながら3テーマ以外のさまざまな市民協働の課題について広げていく <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">地域防犯対策、放置自転車対策、ごみ減量の取組みの認知度</div> 70%	前年度実施事業を検証し、協働の促進がはかられるよう取組みを充実 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">地域防犯対策、放置自転車対策、ごみ減量の取組みの認知度</div> 80%	地域防犯対策、放置自転車対策、ごみ減量の取組みの認知度 80%
地域SNSの活用	地域SNSの効果的運用に向けた準備 地域SNSの試行運用（10月～） 活用状況の検証 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">ユーザー数</div> 1,000人	本格実施 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">ユーザー数</div> 1,500人	→ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">ユーザー数</div> 2,000人	地域SNS ユーザー数 累計 2,000人